



No.812 2024.9.20

発行:男声合唱団 昴 レッスン会場:

大阪市中央区谷町7丁目1-39 谷町第2ビル308号 ねむかホール 連絡先:090-6058-5652(立川)

大阪 合発

昂、日うたへの推薦ならず



9月8日、大阪合発での昴の演奏

9月8日(日)、LICはびきのホールMで2024年大阪のうたごえ合唱発表会が開かれました。

参加者は、団員21名 (T14名、T25名、Br6名、Bs6名)、 指揮坂井さん、ピアノ森さんでした。

長い練習時間をかけてやってきた、「思い出すため に」と「アメイジング・グレイス」の2曲を歌いました。

やっと暗譜にこぎつけた段階で、今の精いっぱいの 演奏だったと思いますが、結果は、残念ながら一般の 部Bの10団体中8位で、日本のうたごえ祭典には推薦さ れませんでした。(審査員の講評は裏面)

3年連続で、大阪予選の壁にぶつかってしまったことについては、コンクールの取り組み方をみんなでじっくりと検討してみたいと思います。選曲やレッスンについて忌憚のないご意見をお寄せください。

15回コン日程が未定ですが、9月から荒木栄の特別団員合同レッスンも始まりました。気持ちを切り替えて、コンサート成功に向けて力を合わせて行きましょう!

大阪合発を終えて

指揮者 坂井 威文

昴との3回目の合発挑戦でしたが、なんとも残 念な結果に終わってしまいました。

思い返せば、指揮者が交代したてで、さらにコロナが直前に発生してしまった1年目。

今度こそはと意気込んだが、またもコロナに翻 弄されてしまった2年目。

全員揃ってこれまで練習してきた成果を発揮で きたらきっと…と思っていたのがものの見事に打 ち砕かれました。

昴の良さを引き出せる方向性の再検討など、も う一度よく考えていきたいと思います。

9月~10月の活動予定 (会議を除く)

9/20(金) 17:30 定例レッスン (時間変更に注意)

10/1(火) 15:00 T1・T2パートレッスン

10/4(金) 13:30 声楽中村教室

" 17:30 **定例レッスン**(時間変更に注意)

10/6(日)14:00 昴友の会定例練習会

10/8(火) 13:30 声楽千秋教室 I

18:00 Br・Bsパートレッスン

10/11(金)18:30 中国文化祭出演(クレオ大阪中央)

19:30 定例レッスン

10/17(木)16:30 声楽千秋教室Ⅱ

10/20(日)14:00 特別団員合同レッスン

15:30 **定例**レッスン

○10/11(金)の中国文化祭については、集合時間等の詳細を後日連絡します。

○**変更** 10/18(金)の定例レッスンは10/11に変更して、中国文化祭出演の後、ねむかホールに戻って行います。

○<mark>変更</mark> 第1-3金曜日の定例レッスンは、総会での意見を 運営委員会で検討・調整した結果、9/20(金)以降、30分 早めて<u>17:30~20:00</u>で実施することになりました。

合発落選からの出発

団長 千秋昌弘

私にとってもリック羽曳野での合発落選は大きなショックでした。まして自分が出たすべての団体が落選で、かなり落ち込んでいます。

自分に言い聞かせながらの再出発であり、新たな出発への覚悟が求められてもいます。

しかし、昴には来年春のコンサートが決まっています。

コンサートは基本暗譜です。レッスンの中でまず早く楽譜を読めるようにし、他のパートとの音の繋がりや和音の中で音を覚え歌詞を覚え、自分の気持ちで歌えるようにしたいものです。幸い佐賀に行くこともありませんから、年内に暗譜近くまで行きたいものです。そして後は指揮者と共に音楽づくりです。

会場のお客さんに感動を与えられる昴らしい音の響き を届けたいものです。

私は体の衰えを少しでも歌える身体づくりをしたいと、 笑われるかもしれませんが、職場へ向かう時、信号が大 小5か所ありますが、青信号を見たら走る事にしています。 少し足の筋肉がついたかな。足の痛みがなくなったかな。 と思っています。

来年3月のコンサートめざし、高音も出せるよう頑張りま す。共にコンサート成功めざし頑張りましょう。

2024合唱発表会講評

清原浩斗 (大阪合唱連盟会長) 8.4

- ① 赤でかっこいいですね、貴重な男声 立派○○○したいがさらにわかるようにダバダバのうらのことば? テーマをしっかり、バックとのバランスに工夫
 - 思いだすためーに 少しあらいです おしい
- ② pから f のクレッセンドうまいですね。ただ急に アクセントのない音が強くなるとよくないですよ pでも言葉は欲しいです
- **全体として** いいメンバーですからさらに上を目指してください、楽しみ

西岡茂樹(大阪合唱連盟副理事長)7.6

- ① 共鳴が少ないので音の波が起こりにくく客席に押 し寄せて来ないです。やや乱暴かも・・・
- ② 各声部のラインがぼんやりしがちなのも同じ理由 かも、ソロの方立派でした
- 全体として 思いを音楽的に届けるための発声トレー ニングを是非

鈴木奈加子 (京都合唱連盟理事長) 8.1

- 小さい表現が(pやmp)弱いムードにならない!大きいフレーズのラストまで正しい音程を、 ラストのどんでんがえし表現 もっとうまく現せるゾ
- ② pが弱い 音の密度かな 祈りの歌ですもん!
- **全体として** 大きな音は解放か! 小さな音はそのギョーシュクか!
- 今 正秀 (日本のうたごえ全国協常任) 8.7
- ① 面白い曲ですね。挑戦に拍手!力味が入ったのは 惜しい
- ② 一曲目に比べ、本来の持ち味であるのびやかになる演奏

松木郁子 (日本のうたごえ全国協常任) 8.5

- ① 歌いだしのリズムがうまく乗り切れていないのが 残念。男声の粋、色気みたいなものがもっと出る といいですね。
- ② こちらは俄然!自信にあふれたうたごえ。充実したハーモニーでした。ちょっとTが硬いかな?

北川秀樹(神戸市役所センター合唱団指揮者)8.6

- ① ジャジーなリズムはまだ改善の余地あり、よりこなれた演奏を聴いてみたい
- ② ppのtuttiのハーモニーが味わい深い。ソロがよい彩り こちらももう少し精緻なリズムを。
- **全体として** 一般のグリーとは一線を画すソフトな味わい。

大阪合発の結果に対して、みなさんの感想をお寄せくだ さい。ひと言、ふた言、何でもどうぞ!

大阪合発の演奏を聴いて

声楽教室講師 中村 聖保

よく頑張られたなと思います。

地域合発のような低声部のテンポ遅れ、ズレは無くて(ドキドキする部分はありました。きっと坂井先生、森先生、時々ドキッと?!)

全体的ピッチもかなり改善ながら、物足りない感!! の印象は残りました。

消極的な演奏という、なんだかモヤっとした物足り さという意味で。それは、例えば、響きのある弱部と いうよりは、抑制しすぎた弱部。自発的、積極的な弱 部が欲しい箇所。それで強部に期待したら、さほど差 が無くて、もっと響きあるフォルテ欲しいなあと感じ ました。ダバダ、最後高音の抜け感が欲しかったです。

でもきっと疲れがピークだったのかもしれません。 複数団体で消耗されていたメンバーもおられるでしょ う。そんな中でも気合いでよく頑張られたと思います。 皆様の努力を知っていますので歌い切られてホッと しています♪ (9/8演奏後)

今回の選曲について、パートレッスンでも感じていましたが、「この曲を歌うんだ」という気持ち的な自分の責任が濃い人、薄い人があったように思います。

例えば苦手な曲で「こういうのは難しいなあ、あまり歌いたくないなあ」―ネガティヴ思考多め―

「できれば他の歌が良いのになあ」のような気持ち的 不消化に蓋をして、それぞれ頑張る意識は高く持ち努力されたのだと思います♪

「苦手なものを楽しんでみよう、チャレンジを楽しも う」という事に、心というか、脳ですが、前頭葉の部 分の意識が切り替わるまでの時間が少し足りなかった のかもしれない。

そんな気がしますが、全員一致で大好きという曲が コンクールという場面で通用するかも?ですので。話 し合ったり、個々で考えてみられて、曲に対し多方面 から向き合い、たとえ好きになれなくても好奇心でやっ てみようかなと、これからも前向きに捉えられたら、 昴演奏会も成功に繋がっていくだろうなあ、とそんな 風に思います。

勝手なこと書いてしまいましたが、昴の皆さんの情 熱も大好きなので応援しています。 (9/9結果発表後)

事務局長 立川 孝信

中村先生の御意見は、私の心をしっかり見透かされてしまいました。

歌いたくない苦手な曲を楽しんで歌うとか、チャレンジする気持ちにどうしてもなれなかった。これではやはり当然の結果になりますね。

全団こころ一つになって歌わねば届きませんよね。 今まで特にコンサートでたくさんの人が感動して入 団してきたように、そんなうたを歌いたいと思います。